秋田市立東小学校

研究の全体構想

今日的課題

・「生きる力」の育成
・知識・技能の習得と思考力･判断力
・表現力等の育成のバランス
・豊かな心や健やかな体の育成

学校教育目標

豊かな心を持ち、自ら学び、
たくましく生きる子どもの育成

子どもの実態

・明るく元気な子どもが多い。
・学習の大切さを感じて意欲的に取り組む子どもが多い。
・論理的思考力に個人差が大きい。
・粘り強さ、たくましさに欠ける面がある。

研究主題

自ら考え、学び合う子どもの育成
～主体的・対話的な授業づくりを通して～

目指す子ども像

○主体的に考え、自分らしい価値を見付ける子ども
○学び合いを通して、新しいものを共創する子ども

研究の仮説

心を躍らせながら、かけがえのない自分なりの価値に出合う過程を大事にし、互いの考えを尊重し合いながら新しいものを生み出す場を設定することにより、自ら学び、学び合う楽しさを味わう子どもが育つのではないか。

研究の重点

【重点１】　個別最適な学びの工夫

○子どもが課題解決の必用感を持ち、心躍らせながら追究できる教材研究
○課題解決へのアプローチの選択肢拡充
○子どもの実態把握・分析（可視化）
○受容的・共感的な声かけの工夫（丁寧な見取り）
○振り返りの充実（視点の提示）

【重点２】　協働的な学びの工夫

○身に付けさせたい力の明確化
○子ども同士で試行錯誤する経験の積み重ね
○多様な表現方法を活用させるための手立て
○価値観を広げたり深めたりするよさを実感できる場の設定
○自他の変容の相互評価（指導と評価の一体化、価値化）
○新たな学びへの期待感を持たせる工夫
○主体的な対話のコーディネートと称揚・価値付け